

特定非営利活動法人 わおん

平成28年度 事業報告書

平成27年4月1日～28年3月31日

1 平成28年度事業の成果・総括

今年度は、ハイジの森で通常の森カフェ以外に、里山子育て子育てセミナー・実践イベントなど様々な事業を実施することができた。常連の参加者が少しずつ増えている。また、今まで森に足を運ばなかった人にも足を運んでもらう事ができた。森カフェコーディネーターも増え、様々な地域で活動が展開されるきっかけをつくる事ができた。

キャンプの受け入れ体制づくりはなかなか進められなかった。サポーターを充実させながら、キャンプの回数を増やしていけるよう工夫していきたい。

今まで実施していた活動の規模が縮小し運営が苦しくなってきたが、事務の効率化など工夫していきたい。

2 事業の実施に関する事項

♪ 特定非営利活動に係る事業

(1) 環境と子どもに関わる体験事業

1-1 わおん♪自然探検隊/主催事業

(子どもゆめ基金助成事業/2010年度より継続事業)

日程：

2016/4/9 第1回 入隊式 参加者38人 サポーター4人

2016/5/14-15 第2回 春のキャンプ 参加者34人 サポーター7人

2016/6/11 第3回 外あそびの達人になろう① 参加者24人 サポーター7人

2016/7/9 第4回 外あそびの達人になろう② 参加者23人 サポーター5人

2016/8/5-7 第5回 夏のキャンプ 参加者28人 サポーター10人

2016/9/10 第6回 ひみつ基地であそぼう 参加者28人 サポーター6人

2016/11/12-13 第7回 秋のキャンプ 参加者27人 サポーター8人

会場：柏茂会館

参加者 小学校3年生～中学校1年生 延べ202人 (↑53人)

サポーター 延べ47人 (↓10人)

事業費：168万円 (子どもゆめ基金81万円、参加費87万円)

成果：2010年度から活動をはじめ、7年間継続している。継続参加の子どもたちも多く、参加してからより頼もしくなった。継続して参加させたい、高校生になってサポーターになりたいなどの声をいただいている。

課題：サポーター集めに毎回苦労している。

1-2 ハイジの森探検隊

未実施

1-3 森カフェプロジェクト（ハイジの森）/主催事業

（子どもゆめ基金、元気づくり支援金など/2015年度より本格実施事業）

◆通常森カフェ

2016/4～2017/3 延べ54回（↑15回）開催（天候不順により中止3回）

参加者 0歳～保護者まで 延べ434人（↑231人）

◆森カフェイベント：参加者延べ109人

2016/8/21 アロマ×森の癒し

※元気づくり支援金 里山子育て事業 参加者 8組23人

2016/9/14 ヨーガ×森の癒し

※元気づくり支援金 里山子育て事業 参加者 4組8人

2016/10/5 ベビーマッサージ×森の癒し

※元気づくり支援金 里山子育て事業 参加者 2組4人

2016/10/16 体操×森の癒し ※元気づくり支援金 里山子育て事業 中止

2016/12/23 わおん♪里山のクリスマス会 参加者30人

2017/1/29 冬の森で遊ぼう ※子どもゆめ基金事業 参加者23人

2017/3/11 クッキング×森の癒し

※元気づくり支援金 里山子育て事業 参加者 7組21人

会場：ハイジの森（イベントは、上小曾部転作促進研修センターも利用）

事業費：

◆通常森カフェ 参加費：124,300円（↑44,450円）

◆森カフェイベント（参加費：91,000円

助成金：子どもゆめ基金312,000円、元気づくり543,584円）

成果：2014年度のお試し開催から、本格開催に切り替わり丸2年となった。Facebookなどの口コミで広がったり、広報紙・新聞・月刊イクジィなどに掲載されたりして、徐々に参加者が増えてきている。行政関係などの反応も上々である。イベントを開催すると参加者は集まりやすい傾向がある事が分かる。

課題：常連の参加者が増えてきている一方、新規の参加者が伸び悩んでいる。お友達紹介キャンペーンなどを検討する。

1-4 県外の子どもたち向けのキャンプ実施

ネイチャーキッズ/受託事業：NPO 法人教育支援協会長野
（2012年度より継続事業）

2016/7/29-31 ひみつ基地探検隊～森編～

参加者 神奈川県小学校3～6年生15人（↓13人）

2016/7/31-8/2 ひみつ基地探検隊～川編～

参加者 神奈川県小学校3～6年生16人（↓12人）

会場：柏茂会館

サポーター：11人（↓11人）
事前説明会：2016/6/26 横浜市

成果：2012年度より継続して受託事業として実施できていることから、一定の成果は上げられていると考えられる。

課題：今年度は、委託のおおもとであるNPO法人教育支援協会の体制が新しくなった。今年度、広報の方法を変更したことの影響か、参加者が大幅に減った。また、平成29年度より契約条件が刷新されることとなった。旅行業として実施するため、29年度は実施を見合わせる。

1-5 塩嶺体験学習の家／受託事業：塩尻市教育委員会 (2011年度より継続事業)

2016/5/21-22 体験学習フェスティバル、オプション企画8家族24名
2016/6/12、9/11、10/30、11/27 こども未来塾リーダー研修の運営
2016/4～2017/3 塩嶺体験学習の家のブログの更新
2016/11/25 協力団体の交流会
会場：塩嶺体験学習の家、塩尻市市民交流センター（えんぱーく）

成果：2011年度より継続して事業が実施できている。体験学習フェスティバルは定着してきた。多くの参加者に来てもらう事が出来ている。

課題：2016年度は予算が大きく減り、ニュースの発行と指導者養成講座を削り事業規模が縮小。

1-6 こどもしおじり／受託事業：塩尻市市民交流センター交流支援課 (2016年度より実施)

2016/12/10・11 こどもしおじり開催
2016/5～2016/11 実行委員会9回開催
参加者 小学3年生から中学生 107人
専門家：65名（延べ87名）、当日スタッフ：58名（延べ74名）
コアスタッフ：9名

成果：専門家、コアスタッフ、当日スタッフなど、多くの協力者を得ることが出来、様々な主体との協働事業として成功することが出来た

課題：予算的には厳しいので、効率よく実施しながら、成果を上げていきたい

1-7 出前イベント／受託

2016/8/9 宗賀児童館 内容：外あそびの達人講座（焚き火）
2016/8/17・18 塩尻児童館 内容：自然体感プログラム
2016/8/23・24 蟻ヶ崎児童館、城北地区育成会
内容：外あそびの達人講座（ロープワーク、たき火）で基地遊び
2016/9/7 広丘野村保育園 あそびの広場 内容：自然体感プログラム
2016/9/23 宗賀児童館 内容：工作&外あそびの達人講座（ロープ）
2016/9/26 広丘児童館 内容：昔あそび&工作

2016/10/4 蟻ヶ崎児童館 内容：外あそびの達人講座（ロープワーク）で基地遊び
2016/10/5-7 洗馬通学合宿
2016/10/27 田川小学校 内容：自然体感プログラム
2016/11/8 片丘保育園 あそびの広場 内容：自然体感プログラム
2016/11/28 広丘児童館 内容：自然体感プログラム
2017/3/30 蟻ヶ崎児童館
内容：外あそびの達人講座（ロープワーク、たき火）で基地遊び

事業費：受託金額 185,000円（↑152,000円）

成果：今年は児童館の出前イベントについて、塩尻市が予算を組んだため依頼が増えた。また、蟻ヶ崎児童館からは、継続して依頼をいただいている。

課題：塩尻市の児童館の出前イベントについては、継続していくこととなった。きちんと成果を市に伝えていく必要がある。また、その他からの出前イベントの受託をさらに増やせるよう、積極的に営業活動をし、増やしていく必要がある。2017年度は子育て支援センター、保育園関係に営業を掛けていきたい。

(2) 体験事業に関わる普及交流事業

2-1 げんすけ祭り/主催事業（2010年度より継続事業）

日程：2017/2/12 10時～15時

会場：塩尻市市民交流センター（えんぱーく）3階

参加者約400名 出展団体 19団体

子どもサポーター 10人 こども会議 2回実施

事業費：80,795円（出展料37,000円、グッズ売り上げ9,950円、体験売り上げ33,845円）

成果：子どもたちが一から企画を考える子ども会議を2014年度に引き続き実施することができた。参加者数が増えてきている。2月のイベントとして定着してきた。

課題：わおんとしての収益が伸び悩んでいる。売り上げを増やすとともに、経費が減らせるよう工夫したい。（えんぱーくの交流事業に応募する）

2-2 各種交流会（げんすけ Bar、lunch、お茶会）

実施しなかった

2-3 出張げんすけ+げんすけ縁日/コラボ企画・ブース出展

2016/4/17 さくらフェスタ

2016/4/28・29・30 チロルの森クラフト市（28日は雨天のため欠席）

2016/5/22 体験学習フェスティバル

2016/6/15 松本信用金庫 ※受託

2016/8/11 信州四方山（よもやま）祭り

ゆるキャラ（R）グランプリ2016」決起イベント

2016/9/4 ひらいで遺跡まつり

2016/9/17 森のフェスティバル

2016/9/24・25 ぼくらの学校

2016/10/1 郷原宵祭り

2016/10/22・23 長野プロパンガス ※受託
2016/10/22 しおじりEXPO
2016/10/28 ハッピーハロウィン
2016/11/19・20 木育フェスティバル&まちづくり交流会

売り上げ：138,805円（体験125,960円、グッズ12,845円）

内容：受託事業 2件（↓7件）、自主的に参加 10件（↑2件）

成果：いろいろなイベントに出向くことで、わおんやわおんの活動をPRすることができた。

課題：収益的に厳しい面がある。内容によってはサポーターが大勢必要となり、サポーター集めに苦労している

2-4 全国森カフェプロジェクト推進チーム（出張森カフェ／コラボ企画）

2016/6/26、9/24 国営アルプスあづみの公園

成果：国営アルプスあづみの公園で出張森カフェを2回実施することができた。

課題：参加者集め、役割分担などが難しい。新しく依頼が入るように、パンフレットやチラシを継続して配布するとともに、営業・PRが必要。

2-5 里山子育て・子育てセミナーの開催/主催事業

2016/7/16・17 第1回「自然と共に子どもを育む」

講師：原 淳一氏（NPO 法人アキハロハスアクション理事長）

参加者 16日8人、17日 5組13人

2016/8/27・28 第2回「ネイチャーエデュケーションのススメ」

講師：長谷部 雅一氏（有限会社ビーネイチャー）

参加者 16日7人、17日 8組20人

2016/12/16 第3回「森で発見、子どもを愛おしく想うスイッチ」

講師：小西 貴士氏（森の案内人・写真家）

参加者 5人

会場：ハイジの森（上小曾部転作促進研修センターも利用）

成果：自然体験に関するセミナーを開催することができ、自然体験の意義を伝えることができた。参加していただいた方からは好評だった。

課題：参加者集めに苦労した。小曾部までくことにハードルを感じる。えんぱーくなど参加しやすい場所での開催を検討する必要がある

2-6 関係ネットワークへの参加

◆信州外あそびネットワーク

2016/9/17 外あそびネットワーク プチキャラバンとして実施

2016/10/20 全体会議に参加

2017/2/24 外あそびミーティングに参加

外あそびネットワーク事務局として会計を担当

◆木育フェスティバル実行委員会

2016/9/17 森のフェスティバル

2016/11/19・20 木育フェスティバル

実施に向けて、実行委員会に参加

◆地域づくりネットワーク

◆中信地区環境教育ネットワーク

2017/2/7 報告会に参加

◆えんぱーくらぶ

2016/12/17 えんぱーくらぶ総会に参加

◆NPO 法人自然体験活動推進協議会

2017/3/2 NEAL コーディネーター更新講習

◆ハッピーハロウィン実行委員会

2016/10/28 ハロウィン

実施に向けて、事前会議に参加

(3) 体験事業に関わる指導者育成事業

3-1 森カフェコーディネーター養成講座/主催事業 (2015年度より実施)

2017/2/25 養成講座の開催

会場：上小曽部転作促進研修センターおよびハイジの森

参加者：7名

成果：長野県内・県外の広い範囲に広報した。そのため、東信地域・長野市・塩尻近辺などから参加があった。

課題：参加してくれた人が、森カフェを実施していくためのフォローをきちんとしていく必要がある。また、暖かい季節にも開催し、年2回程度開催したい。継続して実施していくことで、出張森カフェや森カフェの広がりを期待したい。

3-2 サポーター向け勉強会

未実施

(4) 地域の情報収集発信事業

4-1 メールマガジン発行

2016/4～2017/3 登録31人(↑9人)

新しいメールマガジン立ち上げ 登録9名

4-2 活動の動画配信

依頼なし

4-3 げんすけがゆくの発行

未実施

(5) 地域の物産開発ならびに販売事業

5-1 げんすけグッズ/FR

◆塩尻市内の店舗での販売

→ (モナミ美容室、温(ぬっく)、木曽地場産センター)

◆イベントでの販売

2016/4/17 さくらフェスタ
2016/9/4 ひらいで遺跡まつり
2016/9/24・25 ぼくらの学校
2016/10/22 しおじりEXPO
2016/11/19・20 木育フェスティバル&まちづくり交流会
2017/2/12 げんすけ祭り

売り上げ：店舗：16,155円 イベント 15,500円

5-2 こどもたちの元気の源「^{げんげん}元源ブランド」づくり/FR

未実施

(6) 地域課題解決のための企画運営事業

6-1 出前イベント（ワークショップ）

2016/6/21、28、7/6 朝日村でワークショップ

♪NPO法人の運営

(1) 理事、事務局の対外的な活動

◆講師

2016/07/23 林業センター
2016/08/03 保育部会
2017/2/17 あさひ環境のつどい（理事長 山田勇）

◆委員会・会議出席

(2) 法人内での活動

・会議

◆総会

2016/4/24 通常総会

◆理事会

2016/10/22

◆企画会議

2016/10/12 なんでも企画会議@山田家

・広報

パンフレットの配布、Twitter・Facebookの更新の実施
Instagramを開始
松本市へのブース出展、コラボ企画等を実施→未実施

- ・ **ファンドレイジング**

げんすけグッズの販売のみ実施。

- ・ **会員向けサービス**

会員オリジナルげんすけカード（会員証）を発行

わおん♪会員通信を3ヶ月に1回発行

森カフェへの参加割引

- ・ **会員募集**

森カフェをきっかけに会員が増えた

- ・ **管理（顧客・備品）**

セールスフォースの勉強会に参加することができた。1年間は試行期間として、会員情報や参加者申込フォームを中心に使っていく。使い方が分からない場合は、研修会に参加しフォローしてもらおう。

- ・ **会計**

引き続き、会計王を活用。

事務局は3ヶ月ごとにチェックした。

2016/10/22 理事会を開催してチェックを実施。

講師謝礼、給与に関して、源泉徴収を実施している（2016年1月～）

- ・ **事務（法人事務）**

社会保険への加入している（2015年12月～）

拠点となる事務所を検討する

（もしくはクラウドサービスを活用して、情報共有しながら仕事をする）

※書類データ：Dropbox 写真データ：box 遠隔会議：appear.in →実施

日々の情報共有：Facebook グループ →実施

顧客情報等：セールスフォース → 試行

タスク管理：Evernote →実施

労災のみ加入、雇用保険は入れない